

# 2022年度 ブリタニヤの保険更改 概要

クラブはメンバーを継続して支えていくために、資本力を活かしながら保険引受け上の不均衡に確実に取り組むという戦略的優先事項を改めて確認します。

2020年度より、クラブはコンバインド・レシオを100%に戻す戦略的目標を掲げました。この目標を達成するために2020年度より行動を開始し、2020年度と2021年度は若干の保険料引上げとなりました。これらの保険料引上げにもかかわらず、保険料水準は目標達成のためには十分ではなく、2022年度の更改においても、引き続き是正措置が必要です。

## 128m GT

船主P&I加入総トン数

## 46m GT

FD&D加入総トン数

## \$25m

2,500万ドルの資本分配

## \$120m

2017年度以降、メンバーに1億2,000万ドルの資本分配

クラブはすべての分野において成長を遂げましたが、継続的な保険料水準の問題と、とりわけ国際グループで負担するプールクレームの増加という、非常に困難な環境にあって達成されました。これらの複合的な要因により、2021年度の予想不足額は当初の予想を超えるものとなりました。

## 保有・プールクレーム

当保険年度の保有クレームは、コロナ関連のクレームの影響を含めても、予想を下回るものです。その一方で、プールクレームは当年度の現時点でこれまでの記録を超える高水準になっています。高額なプールクレームと、多年にわたり一貫して抑えられた保険料との複合的な要因により、当保険年度は、当初の予想よりも悪化することが見込まれます。

## 2022年度の保険更改

全体的保険料引上げ率の公表はなく、引き続きメンバーの保険成績とリスクの内容に鑑みたメンバーごとの保険料調整を行い、国際グループ再保険(GXL)調整前で、2022保険年度は12.5%の予定総保険料(ETC)の全体的増加となることを目指します。

## 資本分配

クラブは2021年10月19日ミッドナイト(英国夏時間)時点のP&I相互加入の船舶所有メンバーに対し2,500万ドルの更なる資本分配を行うことを決定しました。(各メンバーの割り当ては、これまでと同様の算出方法に基づきます。)これにより、2017年5月からの資本分配合計金額は1億2,000万ドルとなり、2016年10月からの延払い保険料の引下げや、資本分配によって、メンバーにおよそ1億3,500万ドルの利益をもたらしました。

ブリタニヤの強固な資本基盤が、この更なる資本分配を可能としました。しかしながら、年度毎の引受け収支は赤字であることから、保険料の上昇は避けられません。

私たちは、この更なる資本分配を含めた2022年度への保険更改の取り組みが、メンバーに卓越したサービスと財務力の便益をもたらしつつ、安定した保険料レベルで引受けの不均衡に取り組むクラブの明確な姿勢を明示するものと考えます。